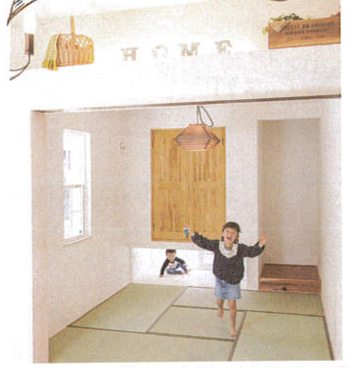
家に帰ってくると、ホッとする。キッチンから家族の座るテーブルを眺めるのが、私の一番好きな風景。忙しい毎日の中で大切にしているのは、そんな何気ない時間です。

クルール2013年10月号に
高萩市Kさんのお家が掲載されました。

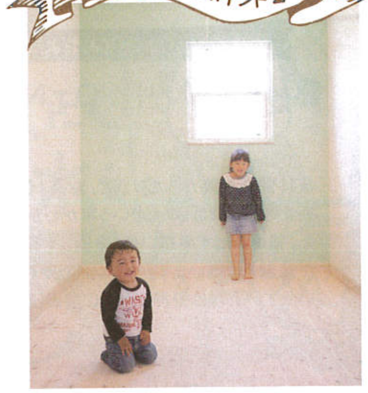
友紀子ママファミリー
Yukiko Mama Family
宏昌(ひろまさ)パパ、6歳の花夏(はな)ちゃん、2歳の透生(とうい)くんの4人家族。

お気に入りポイント1



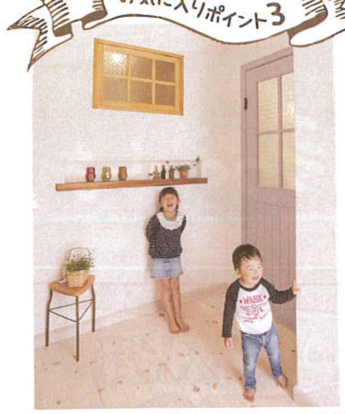
和室の照明は、「いつか家を建てたら」とずっと前からママがネットでチェックしていたもの。低い位置の窓は、「明るい家に」との希望に対する、星さんからの提案。

お気に入りポイント2



子ども部屋には、1面ずつ家族でキレイな色を塗りました。花夏ちゃんの部屋はラベンダー、透生くんの部屋はグリーン。冷たくならないよう、色にもこだわったのだとか。

お気に入りポイント3



玄関を入ってすぐの窓には、花柄のフローラガラスが。ニッチには大好きな雑貨を飾って。玄関からリビングに通じる、ラベンダー色のドアもお気に入り。

ここもお気に入り♪

雑誌で見た「木張りのトイレ」が気に入って。最初は白く塗る予定だったものの、結局そのままに。

階段の中ほどには、三角形のニッチが。いろんな形を提案され、一番気に入ったこの形に。

タイル使いがかわいい洗面室。タオルなどをしまえる収納が付いているのも、便利。

「シンプルにしたい!」が希望で、絵本に出てくるような、かわいい外観に。

悩んで、迷いながら、何度も話し合って進んだからこそ、後悔のない、満足のいく家ができたのだと思います。

リビングは、あえて狭くこじんまりしたカフェ風に

家を建てることを考え始めた頃、常陸太田市の雑貨屋「サニーサンデー」のブログをたまたま見たら、「エフリッジで店舗兼自宅を建築中」とあって。気になってHPを見て内覧会へ足を運びました。私たちの希望は「キズがついても、かえって味になっていくような家」。内覧会を見て、「ここならそんな家にできる!」とピンと来ました。遠方だったのですが、どうしても建ててほしい、と頼みこみました。

カフェっぽく、こじんまりと落ち着く感じにしたくて、リビングはあえて狭めに。雑誌をエフリッジの星さんに見せてお願いしました。その他も、間取りを決めるのには、時間をかけて悩みましたね。リビングとダイニングを一直線にしたくない、とか。フルタイムで働いているので家事動線にもこだわって。「明るいリビングになりますか?」と何度も確認したり、たくさん注文を言ったけど、星さんは1つ1つ丁寧に対応してくれて、最後に「ぜひ後悔のないようにしてください」と言ってくれたんです。いっぱい迷って相談を重ねたからこそ、細部まで満足のいく家ができたんだと思います。

家に帰ってくるとホッとします。ちょっとしたところにもお気に入りの場所があるから、キュンとなりますね。キッチンからダイニングを望む風景が大好き。料理をしながら、家族がテーブルに座っているのを見て、「ああ、いいな」って。仕事に子育てに毎日忙しい分、そういう時間を大切にしたいと思うんです。

たくさんの子育て中のママ、パパからうれしいメッセージがたくさん届いています!

里枝ママファミリーのお家

家族みんなのアトリエで、ギャラリーで、作品です。

恵利子ママファミリーのお家

子どもの喜ぶ顔が見たいから♪

麻利ママファミリーのお家

古くなったり汚れたりするのも「味でいいな」と感じられるようになりました。

F Ridge Home
エフリッジホーム株式会社 茨城県鉾田市柏熊457-4
TEL:0291-32-3139 FAX:0291-32-2843
http://www.tomine.co.jp/ エフリッジホーム 検索

星さん

資料請求

エフリッジホームのすべてがわかるHow to bookと作品集DVDを差し上げます。